

# 大雪時の要援護者の 安否確認について

## 日本共産党 土田 聡 議員

**問** 今回の2月の大雪による災害時要支援者の安否確認は、雪のため自動車を動かせず、また自動車を置く場所も無いため、大変難しい状況であった。  
大雪時の要援護者の安否確認について、すみやかに実施するための検討が必要だが見解を伺う。



**答** 今回の大雪に際しては、市内19箇所の地域包括支援センターが中心となり、居宅事業所や民生児童委員などと連携し、電話や訪問等により個別に安否確認を実施した。  
今後、地域包括支援センターを中心に、日ごろから地域の皆さまと密接な連携体制を構築し、より一層、速やかな安否確認ができるように努めていく。

## 道路、側溝の除染の進め方について

みらい福島 阿部 亨 議員

**問** 平成26年度のふるさと除染実施事業費の中に、一部新規及び拡充事業として、道路・側溝の除染の予算190億円が編成された。

**答** これまで、議会や地域の除染等対策委員会において何度となく側溝の除染については議論されてきたが、実施は見送られてきた。

ら、住宅等面的除染の進捗に応じて進めている。  
また、除染の具体的な方法については、路肩や植樹帯の除草や表土の入れ替え、標識や防護柵の拭き取り、側溝土砂のしゅんせつ、舗装面や側溝内面の高圧洗浄、路面が砂利道の場合は敷き砂利の入れ替えが主な内容である。

## 大雪被害 現地調査

3日の本会議終了後に開催しました経済民生常任委員会では、2月15日・16日の大雪による農業施設等の被害状況等を調査するため、本市東部地区のきゅうり栽培施設を現地調査いたしました。



大雪被害の現地調査



除染が進められる道路及び側溝(イメージ)

## 議会運営委員 の異動

3月31日付で議会運営委員の異動がありました。  
〈辞任〉 大平 洋人  
〈新任〉 西方 正雄

## 所属会派の異動

3月31日付で、みらい福島を退会する届の提出がありました。  
大平 洋人(無所属)

議会基本条例施行に伴い、会派が二人以上と規定されたことから、4月1日付で放射線解決クラブが廃止されました。  
大内 雄太(無所属)

## 議員定数削減 調査特別委員会

本市議会議員定数削減のあり方について調査を行うため、12名の議員による「議員定数削減調査特別委員会」が設置されました。設置期間は当該調査が終了するまでとして定例会閉会中においても継続して調査を行います。

◎議員定数削減調査特別委員会  
委員長 渡辺 敏彦(真政会)  
副委員長 西方 正雄(みらい福島)

## 議員政治倫理 条例策定特別 委員会

福島市議会議員政治倫理条例を策定し、議案として提出するため、12名の議員による「議員政治倫理条例策定特別委員会」が設置されました。設置期間は条例案を策定し議案として提出するまでとし、定例会閉会中においても継続して条例案策定に向けて協議検討を行います。

◎議員政治倫理条例策定特別委員会  
委員長 黒沢 仁(真政会)  
副委員長 佐藤真知子(日本共産党)

- 丹治 誠(公明党)
- 羽田 房男(共産・護憲会)
- 阿部 亨(みらい福島)
- 白川 敏明(真政会)
- 萩原 太郎(真政会)
- 小松 良行(真政会)
- 半沢 正典(真政会)
- 斎藤 朝興(日本共産党)
- 粕谷 悦功(市民21)
- 山岸 清(市民21)

- 田畝 誠司(真政会)
- 誉田 憲孝(真政会)
- 羽田 房男(共産・護憲会)
- 梅津 政則(市民21)
- 菅野 輝美(みらい福島)
- 栗野 啓二(市民21)
- 尾形 武(真政会)
- 真田 広志(真政会)
- 須貝 昌弘(公明党)
- 丹治 仁志(みらい福島)

